

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



# あやめだより

令和6年12月号

## 学校の外でもトライ&エンジョイ

校長 牧野 宏之

2学期の重点目標は「みんなでトライ&エンジョイ」ですが、子供たちは学校の中だけでなく学校の外でも自らトライ&エンジョイしています。

11/7には、税のポスター・習字の入賞で、市長様や田方法人会の皆様が来校され表彰式が行われました。11/23には、韮山時代劇場で「伊豆の国市わたしの主張発表大会」と「駅伝大会壮行会」が開催され、代表児童の主張作文や選手の意気込みが発表されました。12月には、長岡中央公民館でMOA作品展の作品展示と表彰式が行われます。

また、各種スポーツ少年団やクラブチームなどの活躍も多数聞かれます。秋は、文化の秋、芸術の秋、スポーツの秋と言われるように、様々な発表の場や表彰式が行われます。

このように、長岡南小の子供たちは、学校の中だけでなく、学校の外へ出て活躍しています。この他にも、ピアノ等の楽器演奏やダンスなど様々な分野で頑張っている子供たちがいます。必ずしも、立派な賞を取ったり優秀な結果を残したりすることができなくても、好きなことを見つけて、自ら挑戦していく経験が大切だと思います。

長岡南小は小さい学校ではありませんが、学校の中だけでなく、もっと外部の人と関わり、学校外の広い世界に触れることは大切なことです。いろいろな世界を知ること、いろいろな人と関わること、学校の外にも友達が広がることは心の支えになります。

義務教育である公立の小学校は、多様な子供たちが集まって、広くバランス良く学ぶ場です。全ての児童が同じ事に取り組むので、あまり高いものを求められない面はあります。例えば、体育で技術的な向上ばかり求められ、厳しい指摘ばかり受けたり、人と比べて劣等感を感じる事が多く、スポーツが嫌いになっては良くありません。学校で色々な事に触れる中、自分の好きな事や得意な事を見つけ、「もっとやりたい」という意欲が育っていくことを期待します。好きなことが見つかったら、学校の枠に留まらず、自ら挑戦して欲しいと思います。

